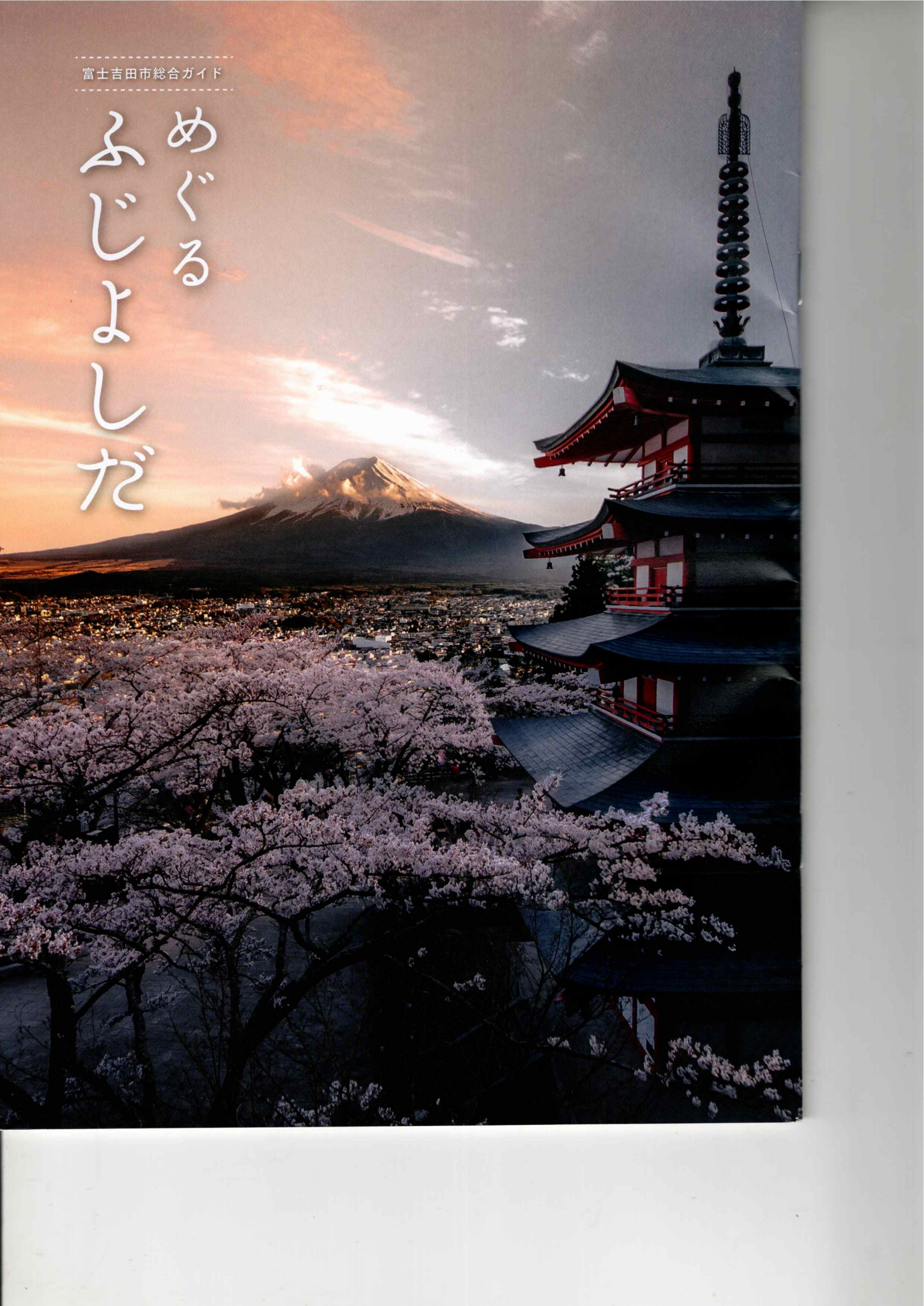


めぐる
ふじよしだ





CONTENTS

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 02 めぐる ♪ ふじよしたで 富士山を楽しむ | 17 めぐる ♪ ふじよしたの 食 |
| 04 めぐる ♪ ふじよしたの パワースポット | 18 めぐる ♪ ふじよしたの 温泉 |
| 08 めぐる ♪ ふじよしたの 祭り | 19 アクセス |
| 10 めぐる ♪ ふじよしたの ハタオリ | 20 マップ |
| 14 めぐる ♪ ふじよしたの 街歩き | |

尺
牘

【表紙・巻頭ページ写真】 RK

Instagramのフォロワー数75万人を超える日本人フォトグラファー。その幻想的で密集感のある作品は世界的にも高い評価を受けている。注目を集めるきっかけとなった富士吉田市で撮影した商店街から捉えた富士山の作品は、Instagram社の公式アカウントでもシェアされ、海外でも大きな反響を受けた。ストリート、建造物、自然など日常の風景を切り取り、唯一無二の世界観を生み続けている。



富士山と ともにあるまち。

古くは富士山信仰のまちとして、明治以降は日本を代表する織物の産地として、独自の文化を形成してきた富士吉田市。その営みは、常に富士山と共にありました。

このまちから見る富士山は、思うよりも大きく、美しい姿をしています。遠くから眺める風景とは違う、この街からでしか見ることができない絶景を訪ねてみませんか。

本町通り

富士山に向かい、一直線に伸びる通り沿いの商店街。昭和レトロな風景と、巨大な富士山のコントラストが絶妙です。

※車道に出での撮影は危険ですので、ご注意ください。

CONTENTS

02	めぐる ふじよしだ
04	めぐる ふじよしだ
08	めぐる ふじよしだ
10	めぐる ふじよしだ
14	めぐる ふじよしだ

新倉山浅間公園 (忠霊塔)

あらくらやせんげんこうえん ちゅうれいとう

富士山と富士吉田の町並みが一望でき、シンボル「忠霊塔」越しの富士山は、海外の教科書などで「日本の象徴」と紹介される絶景。また、ここから望む夜景は日本夜景100選にも選ばれ、春は桜、秋は紅葉の名所に。(桜の見頃/4月上旬～中旬)



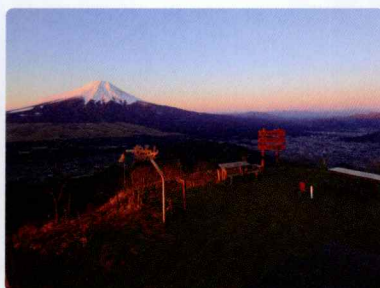
農村公園 のうそんこうえん

のどかな田園風景と富士山とのコントラストは素晴らしく、特に水田に映る「逆さ富士」は、田植え時期だけに見られる絶景。



富士見孝徳公園 ふじみこうとくこうえん

富士山を飾る額縁のような桜をはじめ、四季の自然と雄大で美しい富士山との共演を楽しめる名所。



杓子山 (山梨百名山) しゃくしやま

山頂からは圧倒的存在感の富士山のほか、三ツ峠から遠く南アルプスなどの山々、山中湖の彼方には相模湾まで見晴らせる。



金鳥居 かなどりい

1788年に建立されたと伝わる、俗界と富士山信仰の世界とを分ける「境界」。鳥居越しに雄大な富士山を眺めることができる。

四季折々に表情を変える富士山。街歩きをしながら、あなただけの特別な絶景を探してみませんか。



コリリ(提供:大文司屋)

吉田口遊歩道

よしだぐちゆうぽどう

自然をゆったりと味わいながら歩ける遊歩道が、登山道に並行して馬返しまでの約7.5kmにわたって整備されている。



フジザクラ



中ノ茶屋 なかのちゃや

北口本宮富士浅間神社と馬返しの中に位置し、江戸時代から富士講の休憩所として親しまれた歴史ある茶屋がリニューアルして生まれ変わりました。注目は、飲食スペースと「SALOMON」のレンタルシューズコーナー。名物の「吉田のうどん」や甘味でほっと一息つくのもいいし、レンタルシューズを利用すればここを拠点に、富士山が育む大自然を感じながらハイキングやトレイルランニングを楽しむことができます。

☎ 090-4614-0223

所 富士吉田市上吉田5601-1

図 9:00 ~ 16:00 (7/1 ~ 8/16 (お盆) は ~ 17:00)

困 木・冬季 (11月 ~ 4月中旬)

※7月海の日含む3連休 ~ 8月末は無休



「富士山の恵み」を感じる

古道を歩き、緑の香りや食を味わう。
五感で富士山の恵みを感じてみませんか。

kinoca

「人も森も健やかに」をコンセプトに西裏通りにオープンした喫茶店。富士山の森の四季をイメージしたオリジナルの「森のお茶」や、体に優しい一汁三菜定食を提供しています。自然の恵みを美味しくいただきながら、心身が整う静かな時間を過ごせる癒しのスポットです。

所 富士吉田市下吉田3-12-80

図 11:00 ~ 16:00 困 不定休

MAP 拡大図B



noi shop & tea stand

富士山麓に自生する植物を採取し、その香りを閉じ込めたワイルドアロマブランドのお店。併設のティースタンドでは森の香り豊かなハーブティーやクラフトアイスも味わえます。野生の香りに包まれて、本来の自分に還るひとときを過ごしてみませんか。

所 富士吉田市下吉田5-1-1 図 12:00 ~ 17:00 困 水・木

MAP 拡大図B



めぐるふじよしの **パワースポット**

富士山信仰の 聖地をゆく。

太古の昔から、神々が宿る霊峰として崇められ、
信仰の対象とされてきた富士山は、強力なエネ
ルギーが大地から放出する、世界有数のパワース
ポットとしても注目されています。
絶世の美女と伝えられる木花咲耶姫を祀る浅間
神社や、信仰の歴史が刻まれた登山道など。壮大な
パワーを秘めた霊地を、ぶらりと訪ねてみません
か？

樹齢300年以上の杉の巨木と苔むした石灯籠が立ち並ぶ、北口本宮富士浅間神社の参道。
一歩足を踏み入れると空気が変わり、歩くほどに体内に清々しい気が満ちてくる。



拝殿 江戸中期、富士講の寄進により建立された壮麗な礼拝空間。数多の信仰心が幾重にも重なった独自のパワーに溢れている。



手水舎
水を吐く龍、溶岩を繰り抜いた水盤など壮麗な装飾が見事。



大鳥居
日本最大の木造の鳥居。60年に1度建て替えられている。



角行の立行石
富士講の開祖、角行が、この石の上で荒行を行ったとされる。

北口本宮富士浅間神社

きたぐちほんぐうふじせんげんじんじや

霊験あらたかな富士山信仰の聖地

富士山信仰者が登拝直前に必ず参拝したという、霊験あらたかな富士山信仰の聖地。境内には、富士講の開祖角行が真冬に裸で爪先立ちし30日間富士山を拝んだと伝わる立行石をはじめ、多くのパワースポットも。木々の息吹にも癒されて、清らかな気分になれる。拝殿など11棟が重要文化財。



太郎杉
樹齢1000年とされる杉の巨木。根元の形がまるで富士山のような。



夫婦松
元は2本だったというヒノキが寄り添い合うように成長。



ハートの神桜樹
参道にあるハート型のコブが浮かびあがった桜の木。「縁結びの御神木」として祀られている。



縁結びのお守り



大塔宮桂之古跡
後醍醐天皇の第三皇子護良親王(大塔宮)の首が眠ると伝わる御神木の桂。ハート型の葉を御朱印帳などに挟んでおくとも良縁が舞い込むらしい。

小室浅間神社

おむろせんげんじんじや

良縁祈願のご利益がある古社

「しもみやさん」と呼ばれ、地元から親しまれている下吉田の総鎮守。例年9月19日に開催される「流鏝馬祭り」で有名ですが、実は、良縁をもたらす縁結びの神社としても人気があります。参拝すれば新たな出会いが訪れるかも!?



神馬舎

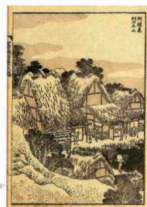
流鏝馬祭りで活躍する神馬が境内で飼育されている。



可愛い馬たちと触れ合おう!

流鏝馬祭りを継承していく活動をしている馬力屋は、馬を活用した観光事業を展開している。引き馬による乗馬や、馬車に乗って市内を散策する等、様々なメニューが用意されているので、ぜひ体験してみよう。

詳しくはホームページで▶



葛飾北斎 富嶽百景「阿須見村の不二」

北斎の富嶽百景にも描かれた隠れた名所

かつては富士山内八海のひとつとして多くの富士山の道者がミソギをし、現在は「ハス池」の通称で親しまれている湖。浮世絵師・葛飾北斎の「阿須見村の不二」に重なるとも言われます。富士を背に、水面を覆う緑葉と凛として咲くピンクの花々。盛夏の風物詩となっている。



蓮の見頃は7月下旬～8月中旬



明見湖(蓮池)
あすみこ
はすいけ



登山門 とざんもん

北口本宮富士浅間神社の本殿右手奥にある吉田口登山道の起点。登拝する富士講信者は、ここから山頂を目指した。



大塚丘 おつかやま

北口本宮富士浅間神社創建の地。東征の折に立ち寄り「富士はこの地より拝すべし」と残した日本武尊を祀る祠がある。

吉田口遊歩道 よしだぐちゆうほうどう

自然をゆったりと味わいながら歩ける遊歩道が、登山道に並行して馬返しまでの約7.5kmにわたって整備されている。



吉田口登山道 山麓トレッキング

時を超え、今に伝える巡礼の足跡

北口本宮富士浅間神社の境内にある登山門から、富士山頂へと続く吉田口登山道は、現在ある4つの登山道のなかで、麓から歩いて登れる唯一の道。かつては茶屋や神社が並び、白装束の富士講信者が列をなしたと伝えられる、富士信仰の本道です。

トレッキングに最適なのは、大自然の息吹を満喫できる五合目までの道。勇壮な木々が立ち並び、木漏れ日が輝き、野の草が可憐な花を咲かせているなかに、石碑や祠など貴重な史跡が点在していて、信仰の歴史と富士山の大きさを実感できます。



内部は4月29日の吉田胎内祭でのみ一般公開される。

全長61m。洞内を巡り生まれ変わる、富士山信仰の霊場。

溶岩樹型は、溶岩内に封じ込められた樹木が燃え尽きた跡。富士講信者は、人の体内をイメージさせるものを「御胎内」と呼び、最奥に木花咲耶姫を祀って信仰の対象としていた。登拝前日に洞内を巡って身を清め、生れ変わってから山頂を目指したと言われる。



吉田胎内樹型 よしだないじゅけい

(内部非公開)
※4月29日のみ公開

よしだぐちとざんどう



.....

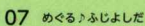


.....



.....

.....

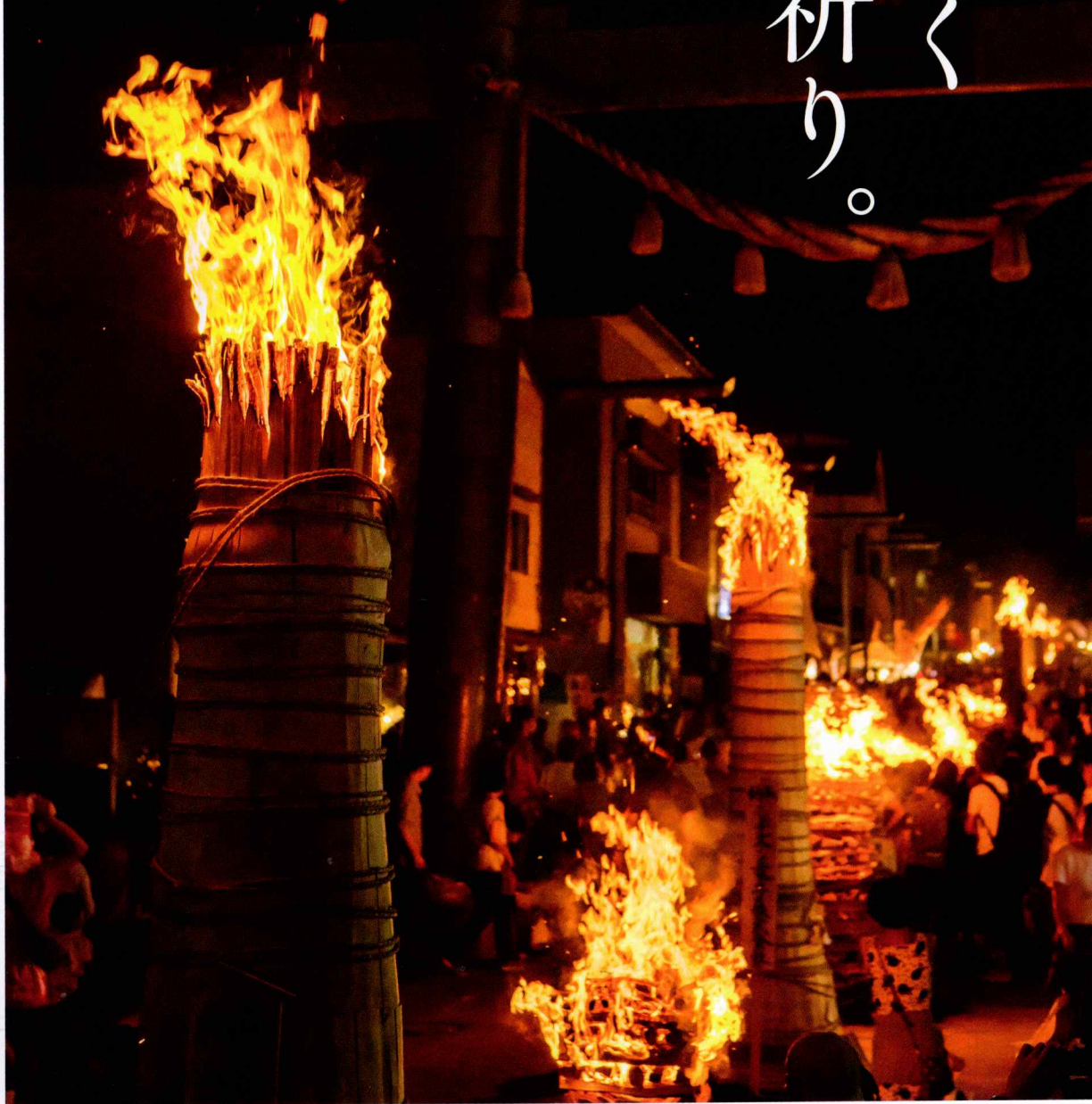


今も息づく 富士への祈り。

宝永の大噴火を最後に三百年以上も静穏を続ける富士山ですが、太古の昔には、たびたび噴火を繰り返していました。人々は、激しく吹き上げる火焰に神の怒りを重ね合わせ、それを鎮めるために、神を祀り神事を執り行ったと言われます。富士吉田では、今も厳粛な掟が守られ、古式ゆかしき神事が受け継がれています。

吉田の火祭り

約400年の歴史をもち、富士山の噴火を鎮める「鎮火大祭」であるとともに、富士山のお山じまいの祭り。その内容から日本三奇祭の一つに数えられています。毎年8月26日と27日に行われ「火祭り」は前夜祭にあたり、国道に立ち並ぶ高さ3mの大松明と家ごとの松明に火が灯され、富士山の麓が火に照らされる様子は壮観の一言。



お山開き (開山前夜祭・開山祭)

富士山のお山開きの7月1日と前日6月30日に開催。白装束の行者が町の中心の金鳥居から北口本宮富士浅間神社までをパレード。神社では茅の輪の神事、登山門の鳥居に張られたしめ縄を断つ「お道開き」の神事や夏越大祓式、神楽奉納などが行われ、シーズン中の登山の安全が祈願されます。



ふじざくら祭り・ 吉田胎内祭

吉田口登山道の中ノ茶屋周辺に広がる約2万本の「ふじざくら群落」は日本最大級。乙女桜とも呼ばれるふじざくらが咲き誇る開花期(4月下旬頃)に「ふじざくら祭り」を開催し、桜茶のサービスなどを実施。また同時期の4月29日、富士山信仰の霊地「吉田胎内樹型」で伝統神事「胎内祭」が行われ、普段は非公開の内部が一般公開されます。



富士吉田の祭り・イベント

- | | | | |
|----|--------------|-----|----------------|
| 2月 | ・愛染厄除地藏尊祭 | 7月 | ・富士登山競走 |
| | ・新倉山浅間公園桜まつり | 8月 | ・吉田の火祭り |
| 4月 | ・ふじざくら祭り | 9月 | ・流鏝馬祭り |
| | ・吉田胎内祭 | 10月 | ・ハタオリマチフェスティバル |
| 6月 | ・お山開き | 11月 | ・フジテキスタイルウィーク |
| 7月 | (開山前夜祭・開山祭) | 12月 | ・フジテキスタイルウィーク |
| | | | ・ハタオリマチのクリスマス |

※ハタオリマチフェスティバル・フジテキスタイルウィーク等に関してはP.13をご覧ください。

流鏝馬祭り(小室浅間神社)

9月の例祭「流鏝馬神事」は、通常の流鏝馬とは異なり、的を射ることではなく、走った馬の蹄の跡で吉凶を占う「馬蹄占」など、地元の農耕信仰や富士山信仰に根づく全国的に珍しいもの。境内で神馬が飼育されています。



めぐるふじよしだのハタオリ

富士山の湧水が育んだ

ハタオリマチ



富士吉田は、知る人ぞ知る古くからのハタオリ（織物）のまち。下吉田地区を中心に今も多くのハタヤ（織物工場）があり、耳を澄ませば織機の音が聞こえてきます。

江戸時代には、「郡内縞（ぐんないじま）」や「甲斐絹（かいき）」などの最高級絹織物の産地として、全国に知られ、戦後は高い技術力を背景に、傘地、布団地、ネクタイ地など、多品種生産をする織物産地として発展しました。このまちの最大の強みは、連綿と受け継がれてきた技術。とりわけ、天然素材の中でもひと際細くデリケートな絹糸を、富士山の湧水で鮮やかに染め上げ、ふんわりとした質感に織り上げる技は、世界でも最上級と言えます。

近年は、各織物工場の特徴を生かした独特で上質なモノづくりを展開するファクトリーブランドも台頭し、ますます活気づくハタオリマチ。工場見学したり、ワークショップでモノづくりを楽しんだり、その魅力に触れてみませんか？





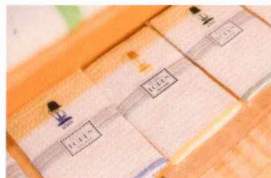
富士吉田の
織物プロダクトが
買える店

ヤマナシハタオリトラベル MILL SHOP

機織り工場を意味する「MILL」と産地を「見る」と言う2つの意味を持つ、工場直営のアンテナショップ。職人が丹念に織り上げた生地を使い、ていねいに作り上げた、ストールや傘、ネクタイ、座布団、ハンカチなど、産地を代表するテキスタイルプロダクトが並んでいる。

☎ 0555-23-1111
所 富士吉田市上吉田2-5-1
富士山駅ビル「QSTA」1F
🕒 10:00 ~ 20:00
📅 休 不定休

MAP 拡大図A B-3



ハタオリマチ案内所 (富士吉田織物協同組合)

富士急行線富士山駅の駅舎と隣接する、ハタオリマチの情報拠点。案内所内には、織物産業の歴史を紹介するパネルがあり、イベントなどの情報もGETできる。また、地域の織物工場で織られた多種多様な布地が10cm単位で販売されているほか、オリジナルグッズや端切れの購入、ポタンやブローチづくりも楽しめる。



☎ 0555-22-2164
所 富士吉田市上吉田2-5-1
🕒 10:00 ~ 16:30
📅 休 不定休

MAP 拡大図A B-3



☎ 0555-28-6475
所 富士吉田市下吉田2-1-25
🕒 10:00 ~ 17:00
📅 休 土・日

MAP 拡大図B

絹屋商店

本町通りの路地裏にひっそりと佇む小さなセレクトショップ。築80年の蔵を改装した店内で、テキスタイルとクラフトをテーマに、ファッション雑貨から生活雑貨まで様々な商品を取り扱っている。産地のファクトリーブランドやデザイナーズブランドの品揃えが豊富。その他、地域から出てきた昭和の食器などの古道具も取り扱っている。アジアンキッチン「蔵の台所」を併設しており、お買い物とカフェを楽しめる。





LONGTEMPS

ロンタン

西裏の「子の神通り」の入口に昭和6年に創業した大星家具店を、3代目の姉弟がリニューアル。フランス語で「長い間」を意味する店名の通り、長い間暮らしに寄り添う上質な家具や雑貨が並んでいる。「TENJIN-factory」のリネン製品や、「R&D.M.Co-」「ALDIN」といったファクトリーブランドの布雑貨など、使うほどに味が出る素朴な風合いの品が魅力。

☎ 0555-22-0400
所 富士吉田市下吉田3-12-54 大星家具店新館
🕒 10:00 ~ 19:00
📅 火曜日

MAP 拡大図B



LIFE STYLE SHOP

ALT STYLE

オルトスタイル

見ているだけで幸せな気分になれる、オシャレで可愛い雑貨が並ぶ、地元で人気の雑貨店。店内には「ふじやま織」のコーナーがあり、GOSHUINノートやおまもりぼっけなど、ポップで華やかなファクトリーブランドのグッズが並んでいる。注目は、30種類の金襴緞子から2種類を選んで、オリジナルの御朱印帳を作るワークショップ。良い思い出になりそう。

☎ 0555-28-5445
所 富士吉田市中曽根2-13-14
🕒 10:30 ~ 19:30
📅 水曜日

MAP 拡大図A B-3



富士山の麓に息づく、ハタオリマチに出会う旅へ



ハタオリマチのハタ印

織物産地のリアルな情報を伝えるウェブメディアです。普段は見られない工場の裏側や、技術を継承する職人たちの熱い思いを、深掘りしたインタビューや動画を通じて発信しています。また、オリジナル生地を作りたいクリエイターと工場をつなぐ窓口としての機能も充実。記事で職人の想いに触れたら、次はリアルな産地へ。ハタオリマチに出会う旅が、ここから始まります。



毎月第3土曜日は「ハタオリマチの小さな工場めぐり」

織物工場に併設されたファクトリーショップが一斉にオープンし、ワークショップを開催したり、自社ブランドの商品を販売したりする特別な日。開催についての詳細は前日までに各工場へ事前確認をして下さい。



ハタオリマチを巡ろう



スマートフォンでオーディオガイドを利用できます





ハタオリマチフェスティバル

ハタオリマチのイベント

長い歴史を誇る富士吉田の織物文化。その歴史や文化を、100年後の世代にもより良い形でつなげようと始まった賑やかなイベント。古くからこのまちを盛り立ててきたハタヤさんと、このまちの魅力に魅了されて集まって来た若い力が融合して、新たなムーブメントを創出しています。



ハタオリマチフェスティバル(毎年10月)

2016年から始まった、新しいカタチの秋祭り。市内の織物工場をはじめ、各地のファクトリーブランド、新進のクリエイターの服飾品や布雑貨がずらりと並ぶ「ハタオリマチマーケット」を中心に、多彩な企画が目白押し。個性豊かな出店や飲食店、ワークショップがあったり、まち歩きをしたりと、まち全体で盛り上がる。



FUJI TEXTILE WEEK(隔年11~12月)

国内外で活躍するアーティストと地元機屋のコラボ作品など、大掛かりなアート作品が街のあちこちに展示され、散歩気分で巡ることができる。トークショー、ワークショップといった交流プログラムや、機屋展示会、機屋工場を巡るバスツアーなどもあり、盛りだくさんの冬の芸術祭。



ハタオリマチのクリスマス(毎年12月)

ハタオリマチを舞台に開催するクリスマスマーケット。ファクトリーブランドの服飾品や布製品を中心に、木工雑貨、アクセサリなど、思わず誰かにプレゼントしたくなるような魅力的なマーケットを開催。会場には、おいしい飲食店やワークショップがあり、心温まる、ワクワクするような出店者が集まる。クリスマス前の楽しくおいしい時間をハタオリマチで過ごしてみませんか？



B TAN MARKET(不定期)

ちょっとしたキズや色ムラのため出荷できず、機屋の倉庫で眠っていた“B反”を一気に放出。安価で提供するほか、製品化の過程で生じる廃材や端切れ、それらを活用した製作物なども並ぶ、産地ならではの蚤の市。工作や染色のワークショップ、演奏会などもあり、大人も子どもも楽しめる。

開催についての詳細は公式Instagram(右記QR)をご確認下さい。



レトロでノスタルジックな路地裏の世界へ

月江寺・西裏界隈

富士吉田の中心市街地、下吉田には、昭和の名残が色濃くのこる「西裏」という地域があります。ここはかつて関東屈指の歓楽街として栄え、今でも数十軒の飲み屋が軒を連ねます。昼夜二つの顔を持つ界隈を探索し、タイムスリップしてみませんか？



戦後からそのままの店舗で今も営業している月の江書店



古い店舗を改造した新しいカフェも。懐かしの風景に出会える。

昼の月江寺・西裏界隈

昼の顔を象徴するのは、レトロ感満載の月江寺大門商店街。本町通りから月江寺へ続く参道の両脇に、地元で愛され続ける商店やレストラン、古い店舗をリノベーションした趣あるカフェなどが並んでいて、お店の人とのふれあひも楽しめる。かつて歓楽街として栄えた路地の古い町並みや商店街越しに仰ぐ大きな富士山も、旅情たっぷり。

よりみちスイーツ

市内で唯一
富士山を
眺めながら
お茶できるお店
富士吉田金精軒
富士茶庵



山梨県富士吉田市下吉田2-4-28
☎ 0555-23-2525
☺ 朝食 7:00~9:30
ショップ 9:00~18:00
2階カフェ 10:00~16:00
休 水曜日

人参の甘みと
スパイスが
ほんのり香る、
体に優しい
キャロットケーキ



FabCafe Fuji

山梨県富士吉田市下吉田3-5-16
☎ 0555-75-2214 (Saruya Hostel)
☺ 8:00~17:00 (L.O. 16:30) 休 火曜日

お茶屋さんの
ソフトクリーム
春木屋

山梨県富士吉田市
下吉田3-19-12
☎ 0120-241-603
☺ 月~土曜日 9:00~18:30
日曜日 9:00~18:00
休 12/31~1/2



人気の四角い
パウムクーヘン

TORAYA とらや
山梨県富士吉田市下吉田3-1-5
☎ 0555-23-5277
☺ 月~金曜日 9:00~13:00
15:00~19:00
土曜日 9:00~19:00
日曜日 9:00~17:00
休 不定休



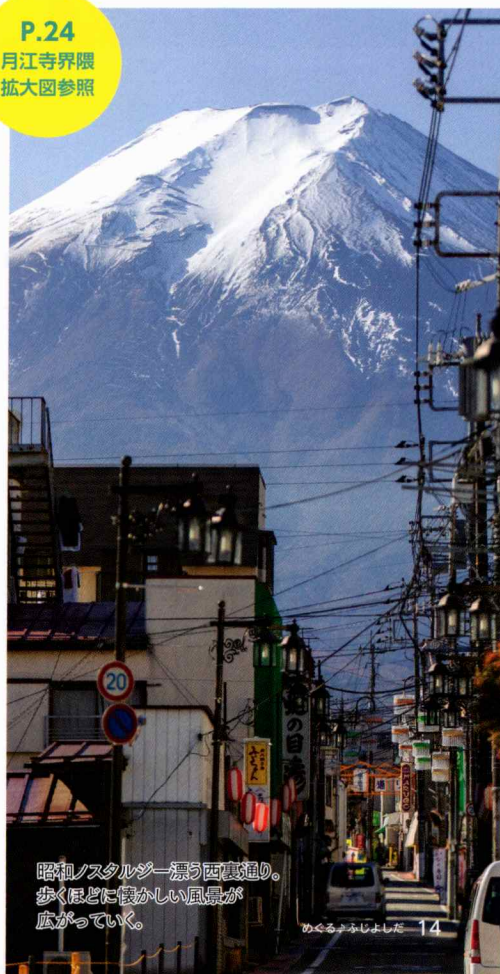
パウムクーヘン
(10月~5月上旬販売)

下吉田観光案内所 山梨県富士吉田市下吉田1-4-21 ☎ 9:00-17:00

かつては織物の問屋街だった面影を残す下吉田。富士吉田の観光情報を中心に、周辺観光地や昭和レトロな街並みを回遊できるような情報を案内しています。



P.24
月江寺界隈
拡大図参照



昭和ノスタルジー漂う西裏通り。
歩くほどに懐かしい風景が
広がっていく。

新世界乾杯通り

かつて賑わった「新世界通り」を、もう一度「乾杯!」の声がこだまする路地にしたいと、ボランティアを募って空き店舗をリノベーション。イタリアンレストラン、焼き肉屋、ラウンジ、焼き鳥屋などが軒を連ね、ライブやイベントも頻繁にある、フォトジェニックなナイトスポットに再生されている。



富士吉田の水で作られた炭酸水「ウィルキンソン」と西裏ハイボールグラスを使い、各店舗のオリジナルレシピで作られる「西裏ハイボール」。店舗ごとに違う味をお楽しみ下さい。



夜の月江寺・西裏界限

夜のとばりが下りる頃、一つ、また一つと灯りが灯り、漸う活気づく西裏地区。今も残る町並みに個性的な店が点在し、ディープな夜へと誘ってくれる。地元の人が通う「子の神通り」、スナックが集まる「ウエストキング通り」、バーや居酒屋が立ち並ぶ「ミリオン通り」など、ほんの数十メートルの路地にも名前があり、200軒以上の呑み屋がひしめいたというかつての隆盛ぶりを偲ばせる。





金鳥居

町のランドマーク「金鳥居」は、俗界と富士山の世界をへだてる境界。ここから先は、かつて富士山信仰を支えた聖域「御師の町」。最盛期には86軒の御師宿坊が連なり富士道者で賑わった。



金鳥居前に残る道標

金鳥居の南側は、富士山登拝者のために生まれた「御師のまち」。かつて80軒以上の「御師の家」が立ち並び、多くの富士講信者が往来した街並みに、往時の面影を訪ねてみよう。

御師町さんぽ

富士山信仰の歴史を感じる



御師町お休み処

富士吉田市観光インフォメーションセンター

休憩所に併設された観光案内所。世界文化遺産の富士山、御師や富士講等についての紹介や観光案内、ガイドツアー「御師町さんぽ」(事前予約)も楽しめます。



スマートフォンでオーディオガイドを利用できます



P.24

御師町
金鳥居界隈
参照

御師 旧外川家住宅

御師は、富士山信仰の指導者的存在で、登拝する信者を自宅に迎え、宿泊、案内、祈祷などの一切の世話をした。

旧外川家住宅は1768年の建築。敷地内に禊をするための水路(ヤーナ川)が走るなど、「御師の家」特有の造りを今に伝えている。また、屋内には、富士講信者の装束や宿泊者をもてなした食器なども展示されている。



富士講の人々が召した白装束



250年前に建てられた母屋



御神前の間



旧外川家住宅の門構え



北口本宮 富士浅間神社

日本武尊が定めた富士山の遥拝所を起源とし、古くから多くの登拝者が、拝殿で参拝した後に富士山頂を目指すなど、富士講や御師とのゆかりが深い社。(P.05)

よりみちスイーツ



草団子

焼き団子



ピンボンマン

食べ歩きにもってこい！
大人気のお団子屋さん

丸屋菓子店

山梨県富士吉田市上吉田4-1-17
☎ 0555-23-8361
🕒 10:00~18:30 休 月曜日

懐かしさと優しさを
味わえる和菓子屋さん

金太郎製菓

山梨県富士吉田市上吉田4-3-4
☎ 0555-23-1188
🕒 7:00~19:00 休 不定休



ホッとひと息つける
古民家手相占いカフェ

北口夢屋

山梨県富士吉田市上吉田5-8-18
☎ 090-6860-5171
🕒 11:00~19:00 休 水曜日

富士の水と伝統が生んだ味。

具材

テッパンはサツと茹でた細切りキャベツ。肉やニンジン、ネギ、油揚げ、きんぴらごぼうが乗ってくることも。ちなみに肉は馬肉が定番。

麺

ほとんどの店が、コシの強い自家製麺を使用。厳選した小麦粉をしっかりと捏ね、たっぷりの富士山の伏流水でじっくりと茹でた麺は、噛めば噛むほど味わい深い。

吉田のうどん

歯ごたえ抜群の麺を、さっとゆでたキャベツや甘辛く煮た馬肉と一緒に、しょうゆと味噌を合わせたつゆでいただく富士吉田のソウルフード。市内には50軒ほどのうどん店があり、地元の人々で賑わっている。麺はもちろん、具、つゆ、薬味のすりだねに至るまでそれぞれの店の個性があり、食べ歩きも楽しいよ。

うどんマップは観光案内所や市役所などでもらえるよ！



薬味(すりだね)

唐辛子をベースに、ゴマ、山椒などを加えて作る薬味「すりだね」は、それぞれの店のオリジナル。まずはつゆを味わってから、少しづつ入れていくと、味の変化も楽しめる。

つゆ

定番は、しょうゆと味噌のブレンドだが、しょうゆベース、味噌ベース、後で味噌を加えるスタイルなど、それぞれの店が自家製麺に合うオリジナルのつゆを生み出している。



馬刺し

江戸時代、富士山登山に馬が珍重され、数多く飼育されていたことから、富士吉田に根付いたと言われる馬肉文化。市内のお肉屋さんのほとんどで売られているほどに、富士吉田の人々にとって馴染み深いふるさとの味。柔らかく、甘みがある新鮮な赤身をニンニクやショウガ、辛みそを薬味に、しょうゆでさっぱり召し上がれ。

ミネラルウォーター

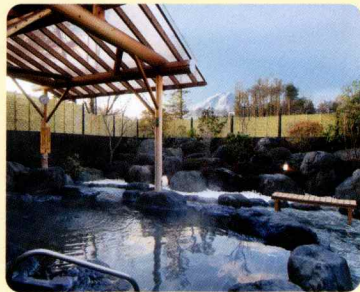
日本有数の湧水生産量を誇る富士吉田では、数多くのミネラルウォーターの採水地となっており、おいしい水に恵まれています。富士山に降った雨や雪が長い年月を経て、ろ過されながら湧出してくることで火山岩からミネラル成分がほどよく溶け出し、ほのかに甘みのあるおいしい水になるのです。



富士山やさい

夏でも冷たい富士山の湧き水、水はけの良い火山灰、高原ならではの冷涼な気候。富士山麓の野菜は富士山の恩恵がたっぷり受けられる富士北麓で栽培された、高品質の美味しい野菜です。道の駅富士吉田や、富士吉田市内のスーパーでお買い求めいただけるほか、市内のレストランで味わうこともできます。





富士山溶岩の湯 泉水

浴壁、浴床に富士山の溶岩プレートを使用し、多彩な湯船から休憩時まで全館で富士山の伏流水を使用。人気のマイクロバブル露天風呂からは富士山も目の前。

富士吉田市上吉田4261
TEL0555-24-2438



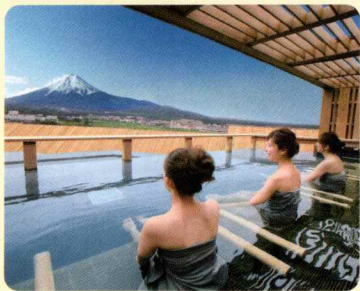
ふじやま温泉

富士山が目の前のロケーション。日本最大級の純木造浴室は伝統工法を駆使した梁組み。贅沢な木の温もりと、富士山のバナジウム水の温泉、天然の保湿成分といわれるメタケイ酸を豊富に含む美肌の湯を楽しめる。

富士吉田市新西原4-17-1
TEL0555-22-1126

めぐるふじよしの温泉

富士の麓で 湯ったり のんびり。



富士山温泉 ホテル鐘山苑

富士山麓の掘削限界深度地1500mにあるこの天然温泉は、全国有数のph10.3を誇る高アルカリ泉。富士山の眺望と広大な日本庭園、霊峰太鼓ショー、季節のイベントが好評。立ち寄り湯不可。

富士吉田市上吉田東9-1-18
TEL0555-22-3168



葭之池温泉

木造の立派な梁のある浴室など昔ながらの風情を味わえる日帰り温泉。黒御影石の湯船を満たす温泉は腰痛や肌荒れに評判が高く、吉田のうどんも人気。富士急行線の葭池温泉前駅から徒歩すぐ。

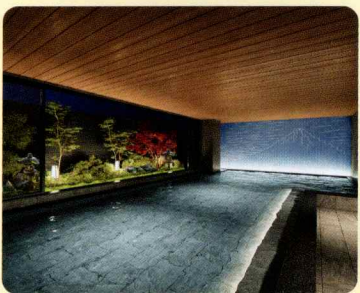
富士吉田市富士見4-11-22
TEL0555-22-3362



不動湯

古くから万病に効く霊水と伝えられた湧水を湯治場として開湯。特に皮膚病に関しては奇跡の湯として全国に知られている古湯。

富士吉田市大明見4401
TEL0555-23-9239



亀の井ホテル富士

庭園を眺めながら過ごす静かな温泉大浴場。湯河原温泉を使用したpH8.2 弱アルカリ性・低張性高温泉。施設内レストランでは地元食材を使った作りたてのお料理をご用意しております。

富士吉田市上吉田4658-1
TEL0555-24-5131



ホテルマイステイズ 富士山 展望温泉

富士山を望むホテル。最上階の温泉では雄大な景色を堪能できます。日本では比較的少ない、二酸化炭素を含んだ塩化物・硫酸塩泉で、心から癒されるひとときをお過ごしください。

※温泉の利用は宿泊者様のみ
富士吉田市新倉2654
TEL0555-21-7510

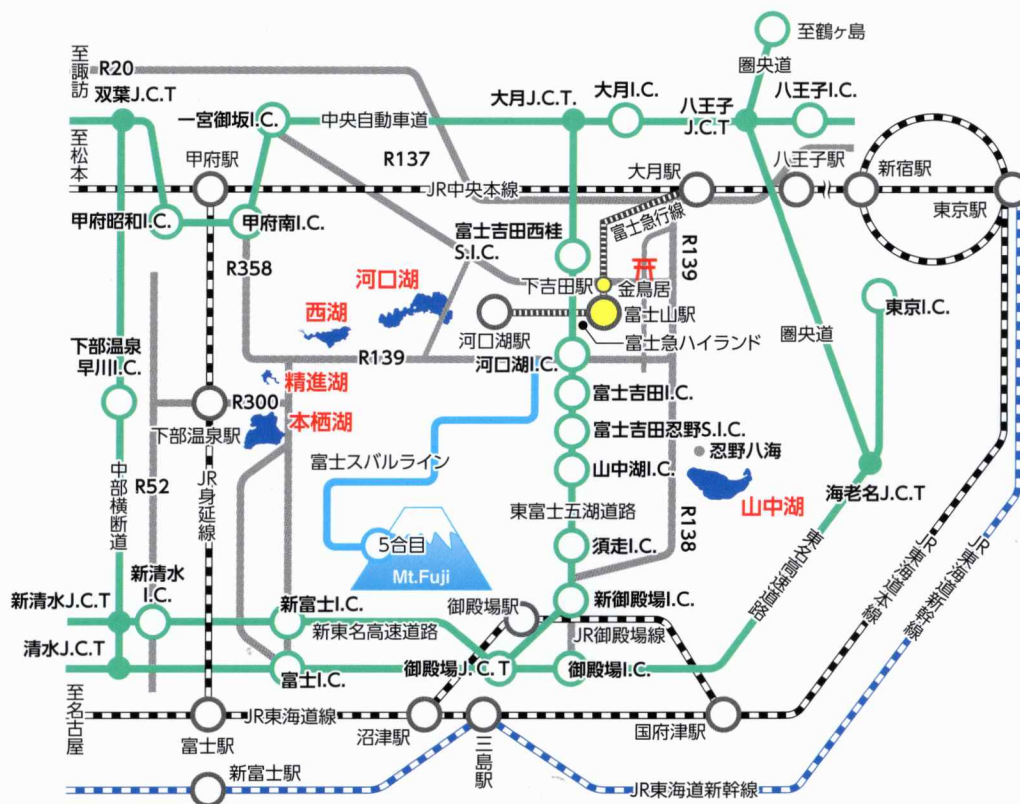
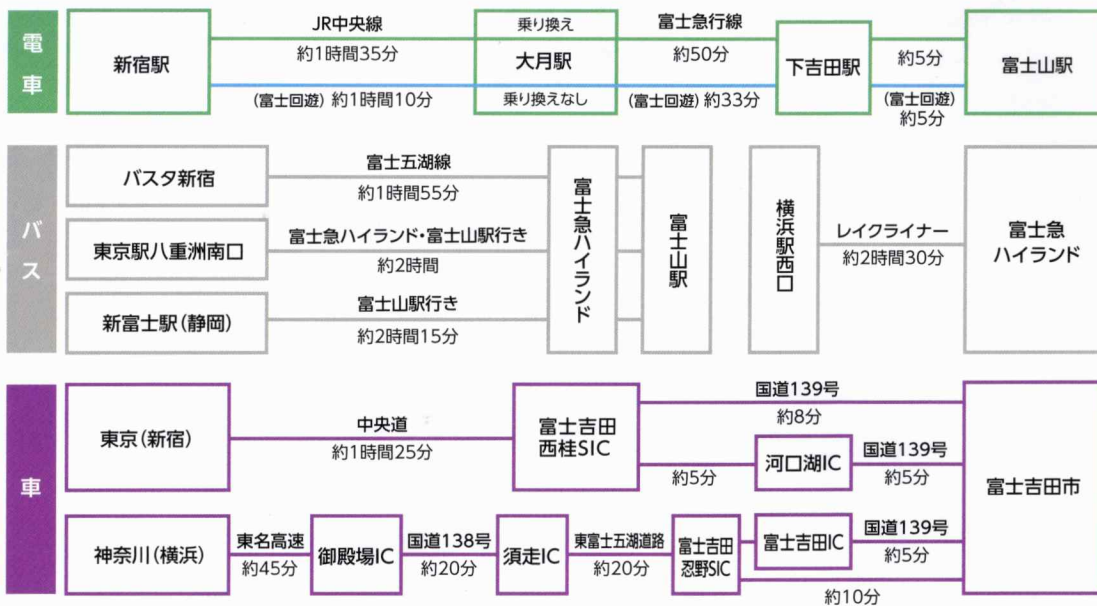


明見温泉

自家源泉のお風呂は旅の疲れを癒してくれます。また、都会にはない田舎の風情が楽しめる。庭先からは富士山の眺望が楽しめる。立ち寄り湯不可。

富士吉田市大明見1-22-8
TEL0555-22-1251

ACCESS

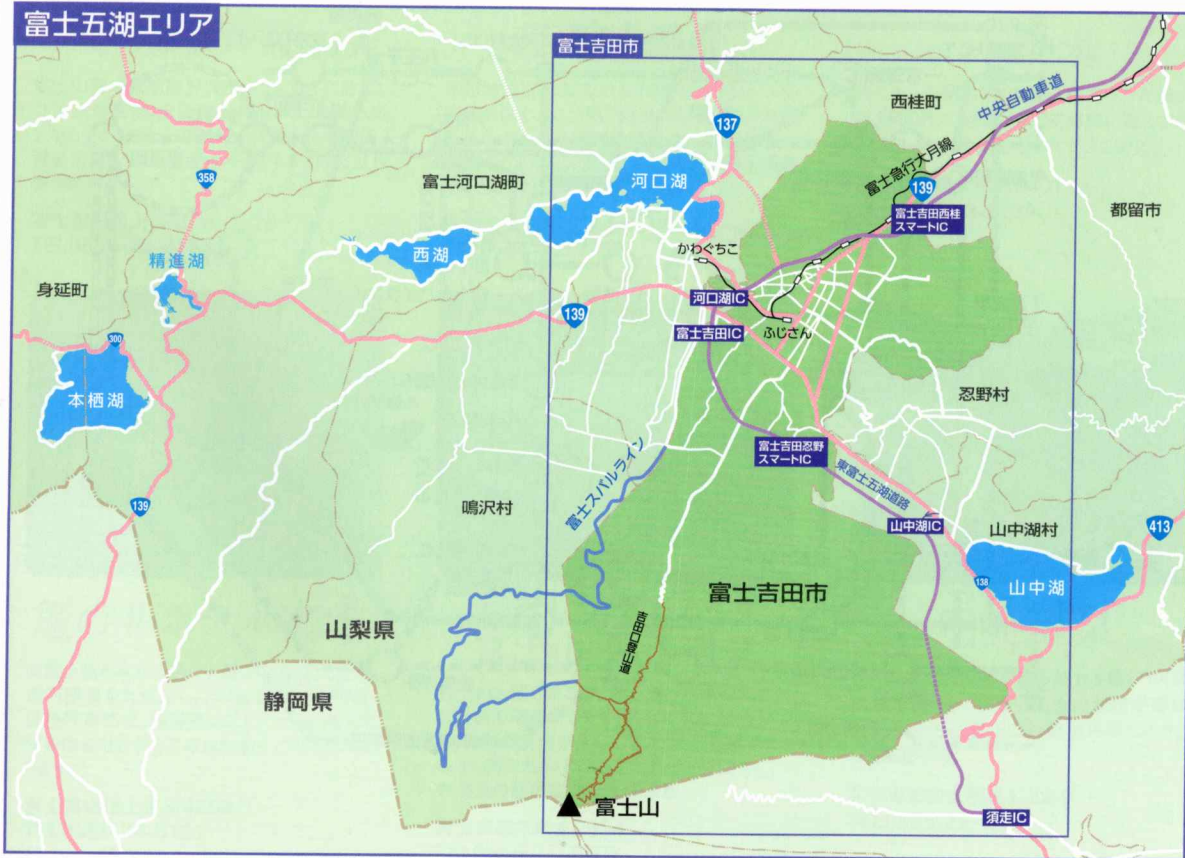


AREA MAP

富士吉田エリアマップ



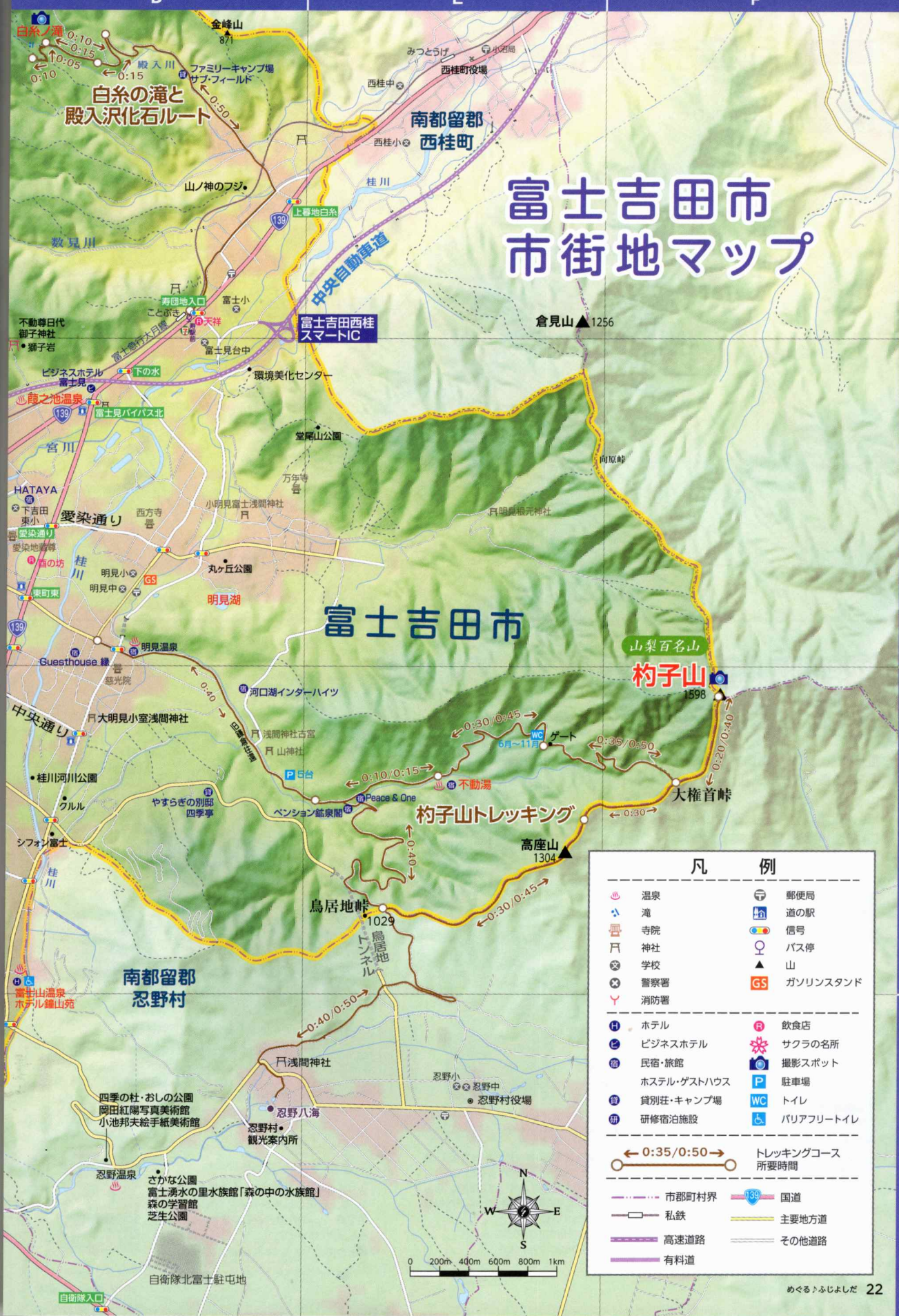
富士五湖エリア



富士吉田市



富士吉田市 市街地マップ



凡 例

- | | | | |
|--|-------------|--|-----------|
| | 温泉 | | 郵便局 |
| | 滝 | | 道の駅 |
| | 寺院 | | 信号 |
| | 神社 | | バス停 |
| | 学校 | | 山 |
| | 警察署 | | ガソリンスタンド |
| | 消防署 | | |
| | ホテル | | 飲食店 |
| | ビジネスホテル | | サクラの名所 |
| | 民宿・旅館 | | 撮影スポット |
| | ホステル・ゲストハウス | | 駐車場 |
| | 貸別荘・キャンプ場 | | トイレ |
| | 研修宿泊施設 | | バリアフリートイレ |

0:35/0:50 → トレッキングコース 所要時間

- | | | | |
|--|------|--|-------|
| | 市町村界 | | 国道 |
| | 私鉄 | | 主要地方道 |
| | 高速道路 | | その他道路 |
| | 有料道 | | |





河口湖

新倉山自然探索ルート

① 富士河口湖観光総合案内所

南都留郡
富士河口湖町

① 富士山世界遺産センター

① 富士北麓駐車場観光案内所

① 富士吉田市観光案内所

① 富士吉田市観光インフォメーションセンター

北口本宮富士浅間神社

道の駅富士吉田

富士吉田忍野スマートIC

拡大図 B

月江寺界限(西裏地区)

小室浅間神社

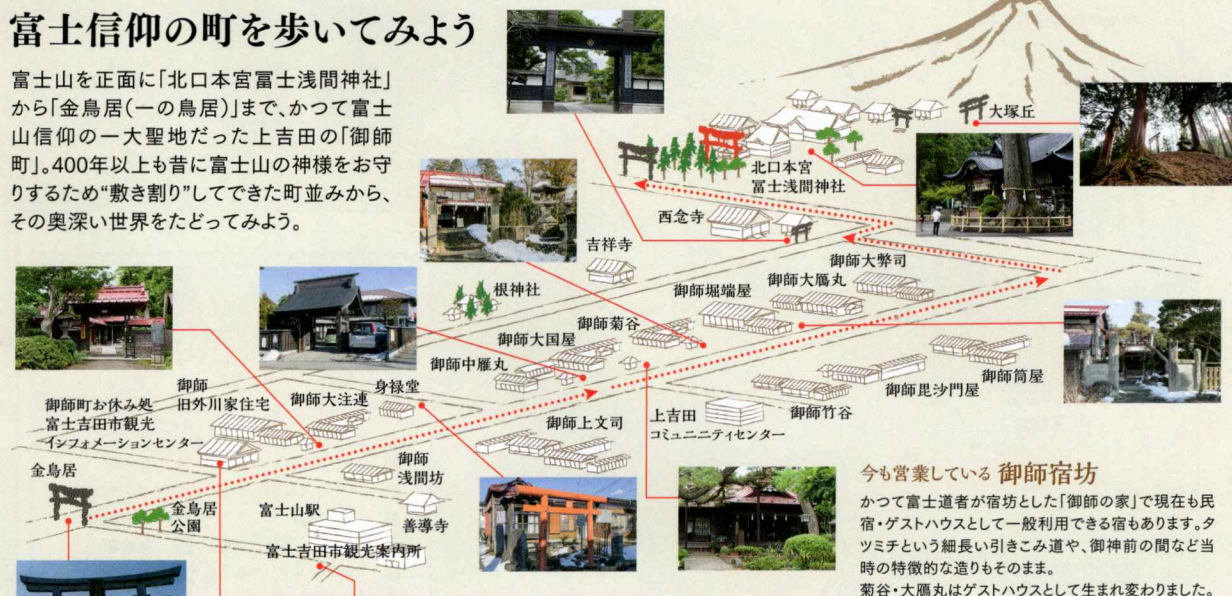


御師町 金鳥居界限

富士信仰の町を歩いてみよう

富士山を正面に「北口本宮富士浅間神社」から「金鳥居(一の鳥居)」まで、かつて富士山信仰の一大聖地だった上吉田の「御師町」。400年以上も昔に富士山の神様をお守りするため「敷き割り」してできた町並みから、その奥深い世界をたどってみよう。

※市博物館付属施設の御師旧外川家住宅を除き、御師住宅は全て個人の住宅です。見学を希望される場合は一声かけて、勝手に立ち入らないようにしてください。



富士吉田市観光案内所

「富士山駅」の目の前にあり、富士山・富士吉田はもとより近隣の観光地にも対応。近年は外国人旅行者も急増し、世界文化遺産の町富士吉田への案内拠点になっています。
富士吉田市上吉田2-3-6
TEL0555-22-7000

下吉田観光案内所

かつては織物の問屋街だった面影を残す下吉田。富士吉田の観光情報を中心に、周辺観光地や昭和レトロな街並みを回遊できるような情報を案内しています。
富士吉田市下吉田1-4-21 ☎9:00-17:00

拡大図 A 月江寺・金鳥居周辺

図面から先は
くになります。
図は十分注意
下さい。

富士山
五合目
登山口

富士見2

富士吉田
市役所

富士見
バイパス

立入院入口

テロル
洋菓子店
(錦山店)

ホテルベル
鐘山
ミュージアム
(民俗博物館)

鐘山の
滝

忍野入口



ふじさんミュージアムパークエリア

富士の杜・巡礼の郷公園

(愛称:ふじさんミュージアムパーク)

園内には、富士山と共に歩んできた本市の歴史・民俗・産業を紹介している「ふじさんミュージアム」をはじめ、特別名勝富士山エリアや山中湖・忍野八海の湧水を水源とする「鐘山の滝」、御師住宅をリノベーションした「古民家カフェ」、さらには春のさくら並木や秋のもみじ回廊などがあり、日本の四季や自然を感じながら、地元の食材をふんだんに使用した料理を楽しむことや、富士山をはじめ本市特有の歴史や文化を学ぶことができます。

富士吉田市上吉田東7-27-1 TEL 0555-21-1000

開園時間:9:00 ~ 17:00 定休日:無休



ふじさんミュージアム(歴史民俗博物館)

「富士山信仰」に関する資料を展示するとともに、富士山世界文化遺産の構成資産や、富士山とともに歩んできた地域の歴史・民俗・産業を紹介しています。

今も昔も変わることなく人びとから愛される富士山について、高精細で迫力のあるプロジェクションマッピングや360° VRシアターなどで、誰もが気軽に楽しく学び、体験することができ、富士山の魅力を余すことなく伝える施設です。

富士吉田市上吉田東7-27-1 TEL 0555-24-2411

営業時間:9:30~17:00 最終入館16:30

定休日:火曜日(祝日を除く) ※7月・8月は無休

古民家カフェ KONOHA

国の重要文化財「小佐野家住宅(御師住宅)」をイメージした木のぬくもりを感じるカフェにリノベーション。富士の美しい四季と、地の食材をふんだんに使ったお食事をお楽しみください。

富士吉田市上吉田東7-27-2

TEL 0555-28-5737

営業時間:10:00 ~ 17:00

ラストオーダー 16:00

定休日:不定休





富士山ジビエセンター「DEAR DEER(ディア デア)」

ジビエの処理からハムやソーセージといった製品加工を一貫して行うことができる施設。ショップではソーセージなどを購入できるほか、県産ワインの飲み比べができるサーバーもあり。また、テイクアウトで鹿肉のハンバーガーやホットドッグなどを味わうこともできます。

富士吉田市新屋725-3 道の駅富士吉田隣り
毎週 金～月曜日10:00～16:00 ※火～木曜日は定休日 TEL 0555-73-9111



道の駅富士吉田

市内の観光情報はもちろん、富士吉田の特徴である「富士山&うどん&水」にこだわった道の駅。旅の途中で立ち寄って、物産館・レストラン・水汲み場など要チェック。

富士吉田市新屋3-7-3 TEL 0555-21-1225 定休日:無休



風速13mを体験

富士山レーダードーム館

かつて富士山頂で日本の気象観測に活躍した「富士山レーダードーム」を移築し体験学習施設として公開。その貴重な歴史や、いのちを守るための防災の展示、富士山頂の世界を体験できる「山頂・寒さ体験」など、富士山の新たな一面が発見できる施設です。

富士吉田市新屋3-7-2 TEL 0555-20-0223
定休日:火曜日(祝日を除く) ※7月・8月は無休

物産館

吉田のうどんなどの特産品、ふじやまビールをはじめ、「吉田のうどんぶりちゃんグッズ」や富士山グッズ、ここでしか手に入らないオリジナル商品などのお土産が勢ぞろい!



富士山のめぐみの水(水汲み場)

富士山に降った雨や雪が数十年かけ濾過され湧き出ているバナジウム豊富な「富士山の名水」を自由に味わえます。道の駅では水汲み用ペットボトルも販売。

森林学習施設

ふじさんのぬく森 キポキポ

森林体験・木育を主体とする森林環境教育の拠点施設です。木の玉プールや積木、おままごとや魚つりなど、木のおもちゃがたくさん!赤ちゃんでも安心して遊べる「赤ちゃんひろば」、隠れ家のようなツリーハウス、自然素材を使った工作ができる木工室もあり、木のぬくもりに包まれながら、楽しい時間を過ごすことができます。

富士吉田市上吉田5605-3
TEL 0555-22-3219 定休日:火曜日



おんしりんバイクパーク

「自転車に初めて乗る子供から経験者まで、ファミリーからプロまですべての人々が楽しめる」をコンセプトとしたマウンテンバイクコースです。パンptrack、トレイルコースなど4つのエリアがあり、レンタルバイクも完備しているので、初めてでも大丈夫!マウンテンバイクに乗って、富士山の自然を満喫しよう!

富士吉田市上吉田5605-3 TEL 0555-25-6566 定休日:火曜日

富士の杜・遊

(愛称:ふじさん)

園内には、富士山を模した「ふじさんミュージアム」や、八海の湧水を水汲みできる「ふじさんミュージアムカフェ」、さらに四季や自然を感じながら、富士山を眺めながら、富士山を歩ける「ふじさんウォーク」など、富士吉田市上吉田5605-3 開園時間:9:00～17:00



古民家カフェ

国の重要文化財(旧・富士山荘)をイメージした、フェニックスの地に食材をふんだんに使った、楽しいメニューが揃っています。

富士吉田市上吉田5605-3 TEL 0555-28-57 営業時間:10:00～18:00 ラストオーダー:17:00 定休日:不定休

